



「たこたこあがれ 天まであがれ」  
魚津第2保育園児たち

  
広報

# うおづ

'79  
  
1月号



# 新年のごあいさつ

清河七良  
 清河市長

市民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。  
 昭和五十四年の新春を迎えるに当り、この年が市民にとって新しく拓けた健康と繁栄の輝かしい年になることを心から願って止みません。

重要な役割を果たすだけに、是非とも市民の御協力によって積極的に進めてまいりたいと存じております。

昨年には漁業制限や貿易収支にからむ円高不況等、政府の景気回復策にもかかわらず好転せず、加えて産油国の石油値上げ問題と一層経済に不安を投げかけて年を越すことになりました。

もとより限られた財源と厳しい経済事情のなかにあつての数多い要望事業の推進は、市民の協力なしには到底なし得るものではありません。幸い昨年は苦しい財政の中ではありましたが、計画通り順調に事業を進めることができました。それだけに今年によせる期待も大きいことでしょうし、市も財政の運営効率と適正に一層の努力をすると共に、創意と工夫をこらし、より豊かな明るいまちづくりに邁進したいと存じております。

このような情勢のなかで市の五十四年度における事業として強く要請されている学校の増設、社会教育施設の整備充実、総合公園、新しい水族館の建設、道路の新設、改良、舗装、街路区画整理事業、農村モデル事業、公営住宅の建設、漁業、中小企業の振興など、市民の福祉向上にとって必要な生活関連施策が山積みいたしております。

ここに新春を迎え変えらぬ御支援をお願い申し上げますと共に、皆様を御健康とおしあわせを心から祈りして年頭のご挨拶といたします。

また公共下水道事業も市の近代化には欠かせないものでありますし、北陸自動車道、スーパー農道の促進も地域産業の振興にとって

市民の皆さん、私は今年もまた皆さんの英知と支援の結果をもとに、文字通り飛躍の年といたしたいと存じます。

市民の皆さん、私は今年もまた皆さんの英知と支援の結果をもとに、文字通り飛躍の年といたしたいと存じます。

市民の皆さん、私は今年もまた皆さんの英知と支援の結果をもとに、文字通り飛躍の年といたしたいと存じます。

## 市政の動き 十二月定例市議会

### 一般 七十六億四千六百四十三万五千円に

十二月定例市議会は、十一日から開かれ、最終日の二十二日に次の議案を原案どおり議決承認して終了しました。

#### ▼議決承認された主な議案

〇五十三年度一般会計補正予算  
 一般会計補正予算は、歳入歳出の総額に三千四百四十五万三千円を追加して、それぞれ総額を七十六億四千六百四十三万五千円とするものでその主な内容は、  
 総務費では、固定資産の評価替えによる委託料二百五十万円と駅前自転車置場新設工事費三百八十万円を計上しました。  
 民生費では、重度心身障害者医療給付費は所得制限の緩和による扶助費二百五十二万円と私立保育園措置委託料三百四十五万円を計上しました。  
 衛生費では、予防接種法が一部改正になり二歳児を対象に麻しん予防接種を無料で実施することに對しての委託料百五十万五千円とじんかい収集車の車庫新設工事費四百五十万円を計上しました。  
 労働費では、失業対策事業の就労者賃金の単価改訂と事業見合による一連の補正をしました。  
 農林水産業費では、秋冬白菜の暴落により、野菜出荷安定負担金等二百二十六万六千円と新規事業として新農業構造改善事業費三百万円

及び水田利用再編対策特別交付金二千二百一十六万六千円を計上し、また漁港建設費では、経田漁港修築事業費一千二十万五千円は国の認増によるものを計上しました。  
 土木費では、県単道路改良及び舗装事業負担金六百九十二万円、道路橋りょう費千六百万円、河川総務費三百二十二万一千円を追加計上し、街路事業及び総合公園築造費は、国の認増による補正をしました。  
 また都市下水道事業費八百万円は国の追加認増を計上しました。  
 教育費では、吉島小学校給食リフト設置工事費の追加などその他必要止むを得ないものを計上しました。  
 災害復旧費では、土木災害復旧費三百八十三万三千円を計上しました。  
 諸支出金では、今後予想されます降雪の応急措置費として、とりあえず一千五百万円を計上しました。

これらの財源は、市税、地方交付税、分担金、使用料、国、県支出金、財産収入、寄付金、諸収入及び市債を充当することになって

います。  
 〇五十三年度簡易水道事業特別会計補正予算

〇五十三年度国民健康保険事業特別会計補正予算

〇五十三年度農業共済事業特別会計補正予算

〇五十三年度水道事業会計補正予算

職員団体の登録に関する条例の一部を改正する条例  
 〇大字、字の区域の変更及び廃止について  
 〇字の区域の廃止について  
 〇土地の取得について  
 〇魚津市議会議員選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例

魚津市選挙公報の発行に関する条例  
 ▼認定された決算  
 〇五十二年度一般会計歳入歳出決算外各会計の六決算

▼同意案件  
 〇魚津市大字大海寺野村三三七四番地 海野清盛氏を、人権擁護委員に推せん。  
 〇魚津市新角川一丁目二番十号 石浦憲吾氏を、魚津市固定資産評価審査委員に選任。

議会の常任委員会及び特別委員会の構成に次の変更がありました。  
 ▼総務委員会  
 新総務委員長 河崎直治氏

議会の常任委員会及び特別委員会の構成に次の変更がありました。  
 ▼総務委員会  
 新総務委員長 河崎直治氏

# 新年によせて



魚津市議会議員

吉田 甚 蔵

市民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

昭和五十四年の新春を迎え皆さんの御健勝を心からお喜び申し上げます。

昨年は政府の数回にわたる景気対策にもかかわらず、経済の回復は低迷を続け、その影響はまことに厳しく、非常に深刻な経済事情でありました。

このような社会情勢のなかで、地方財政においてもこの影響は大きく、極めて憂慮すべき事態となつております。

一方、市民の皆さんの市政に対する要望は、ますます高まつております。

地方自治体はこの不況のなかで、地方財政の危機を乗り越えるべく、執行機関と相協調して財政の許す限り、最大限の行政効果をあげるため、一段と努力いたす所存であります。

市の主なる事業として、総合公

園造成事業と、水族館建設、都市計画事業、下水道事業、農村総合モデル事業、北陸自動車道と八号線バイパス、スーパー農道の促進

学校建設など市民の福祉向上のため、関連施策等の重要な施策が山積いたしており、長期的展望に立つてより効率的に、一段と努力すべきものと議決機関としての使命の重大さを、一層痛感いたしております。

昨年は市民の皆さんのご理解とご協力により市政全般に着実な進展を示してまいりましたが、さらにさきに申し上げました事業のほかに、幾多の諸施策を積極的に推進いたしたく、最大限の努力を傾注する所存であります。

市民の皆さんのご理解と、ご支援をお願い申し上げますとともに皆さんのご健康と、ご繁栄を心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

市民の皆さんのご理解と、ご支援をお願い申し上げますとともに皆さんのご健康と、ご繁栄を心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

## ▽交通問題特別委員会

新委員長 寺田与次郎氏

新副委員長 河崎直治氏

▽水族館建設特別委員会

新委員長 後藤吉松氏

新副委員長 浜多弘之氏

## 新有権者 感想文募集

自治省と、明るい選挙推進協会では、次によって、新有権者の感想文を募集しています。ふるって応募ください。

### 一、応募内容と標題

成人を迎えた人又は迎える人の新有権者としての感想、又は選挙を経験したこと等により、地方自治や国政への参加について感じたこと。

標題は、その内容にふさわしいものとする。

二、字数 二千字以内(四百字詰原稿用紙五枚以内)

「へーおらたちがねえ…」



西野 博 栃木県栃木市川原田町1618

# 特別経営安定資金制度

貸付けには認定書等が必要

県では、中小企業者等の金融の円滑化をはかり、経営の安定と体質の改善に資する目的で、富山県中小企業等特別経営安定資金融資制度を十二月十五日から設けました。

▽利率 年五・八%(保証料別)  
▽大型店等進出対策資金  
▽対象 売場面積五百㎡以上の大型店の進出により影響を受けまたは、受けるおそれのある周辺の中小企業者等

この融資制度は、次のようになっていますが、借入れを希望される人は、売上げ減少の認定証明をもって、金融機関へ申込むことになっています。認定証明の取扱いは、市商工観光課、または商工会議所で行いますので、必要書類を添えて申請してください。

▽用途 設備、運転資金  
▽貸付限度 設備二千万円、運転一千万円  
▽期間 設備七年以内(据置一年) 運転三年以内(据置六か月)  
▽利率 年六・五%(保証付の場合年六%)

(一)地域産業対策資金

(二)組合共同事業推進資金  
▽対象 共同生産、共同販売等を行う組合

▽対象 特定の地域または業種で、売上げの減少等経営の安定に支障を生じている中小企業者及び組合(対前年十%以上の減少)

▽用途 運転資金  
▽貸付限度 三千万円  
▽期間 設備七年以内(据置一年) 運転三年以内(据置六か月)  
▽利率 年六・八%(保証付の場合年六・三%)

▽用途 運転資金  
▽貸付限度 一千万円  
▽期間 三年以内(据置六か月)

奨明るい選挙推進協会長、富山県選挙管理委員会委員長の賞状を授与し、副賞を贈る。

三、応募資格 昭和三十三年一月一日から昭和三十四年十二月三十一日までの間に生まれた人

八、その他 詳細については、魚津市選挙管理委員会、市役所内線二〇九番又は、富山県選挙管理委員会にお問い合わせください。

四、締切日 五十四年二月三十一日  
五、提出先 魚津市選挙管理委員会又は、富山県選挙管理委員会  
六、入選発表 五十四年三月下旬  
七、賞 優秀作品には、自治大臣

52年度決算の公表

68億5,380万円は

一般会計歳出

すみよいまちづくりのためにこのように使われました。

52年度会計別決算状況

会計名	決算額		歳入歳出 差引額
	歳入	歳出	
一般会計	7,261,376	6,853,800	407,576
下水道事業会計	6,784	6,784	—
簡易水道事業会計	27,792	26,135	1,657
国民健康保険事業会計	1,171,750	1,155,530	16,220
農業共済事業会計	106,614	87,183	19,431
（農作物共済勘定）	30,440	13,459	16,981
（家畜共済勘定）	8,660	8,198	462
（業務勘定）	54,570	52,985	1,585
（果樹共済勘定）	12,944	12,541	403
魚津駅前広場駐車場事業会計	11,624	11,624	—
合計	8,585,940	8,141,056	444,884

最終予算額七十億二千九百二十六万九千円に対し、決算額は歳入七十二億六千三百三十七万六千円、歳出六十八億五千三百八十万円となり、通次繰越額四百十九万六千円を差引き四億三百三十八万円の剰余金を次年度へ繰越しました。

一般会計決算

実施した主な事業

投資的経費の内訳(主なもの)

普通建設事業	
事業名	金額
	千円
(1)補助事業	
野業指定産地近代化事業	9,575
農業構造改善事業	12,689
農免道路整備事業	37,854
団体営農道整備事業	46,910
山村地域農林漁業特別対策事業	19,176
団体営林道開設事業	84,600
漁港関連道建設事業	28,800
北鬼江青島線道路改良	46,500
経田漁港修築事業	152,000
都市計画街路事業	66,000
総合公園築造事業	149,000
都市下水路事業	40,000
都市改造事業	300,000
市営住宅建設事業	104,952
スノーケル車購入費	34,446
大町小学校校舎建設事業	245,450
上野方小学校校舎建設事業	66,355
地区公民館建設事業	35,996
道下小学校校舎建設工事	66,634
経田福祉センター建設事業	62,970
(2)単独事業	
青島保育所建設事業	8,322
県単土地改良事業	8,747
市単土地改良事業	7,866
沿岸漁業構造改善対策事業補助金	4,100
道路舗装改良工事	200,952
上野方集会所建設工事	5,300
消防庁舎増改築工事	23,675
上野方分団器具置場新築工事等	7,680
経田小学校環境整備事業	19,880
本江小学校内装工事	9,960
野球場用地費	66,226
老人趣味の家建設事業	7,000
本江小学校校舎建設事業	101,090
経田福祉センター建設事業	57,605

市有財産

区分	金額又は面積
土地	526,983 m <sup>2</sup>
建物	119,034 m <sup>2</sup>
基金	376,203千円
有価証券その他	51,957千円

一般会計性質別支出

区分	決算額		構成比
	千円	%	
1. 人件費	1,622,116	23.7	
2. 物件費	542,132	7.9	
3. 維持補修費	115,671	1.7	
4. 扶助費	841,183	12.3	
5. 補助費等	251,608	3.7	
6. 公債費	245,515	3.6	
7. 積立金	50,036	0.7	
8. 投資及び出資金	12,678	0.2	
9. 貸付金	88,820	1.3	
10. 繰出金	45,470	0.7	
11. 投資的経費	3,038,571	44.2	
（普通建設事業費）	2,626,195	38.3	
（災害復旧事業費）	299,797	4.3	
（失業対策事業費）	112,579	1.6	
歳出合計	6,853,800	100.0	

一時借入金の状況

借入額	借入先	借入期間
千円		
50,000	北陸銀行	52.12.26～ 53.1.5
50,000	北陸銀行	53.1.26～ 53.2.28
100,000	北陸銀行	53.1.31～ 53.2.28
100,000	北陸銀行	53.2.27～ 53.5.30
150,000	北陸銀行	53.3.1～ 53.3.31
150,000	北陸銀行	53.4.1～ 53.5.30

## 一 般 会 計 決 算 状 況

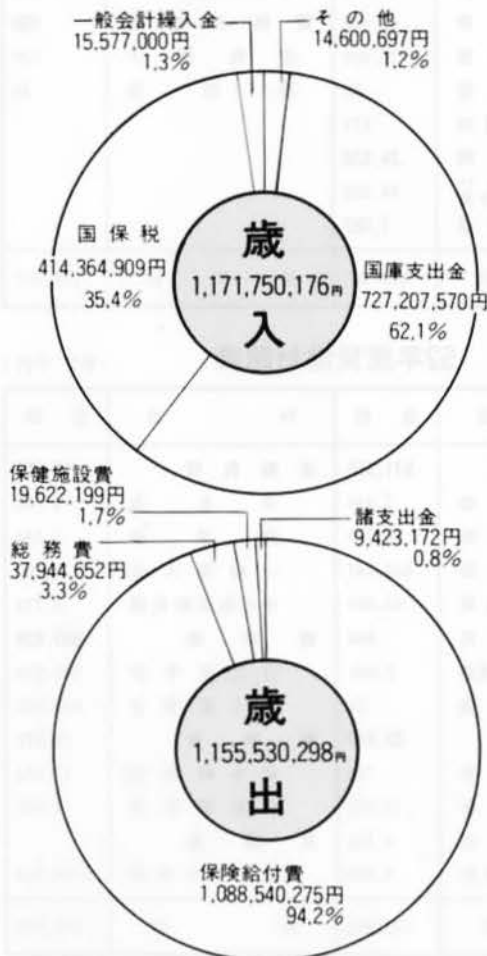
### 歳 入

区 分	子 算 額		決 算 額		取 入 割 合		構 成 比	
	千円	千円	千円	千円	%	%	%	%
1. 市 税	1,796,855	1,861,753	103.6	25.6				
2. 地 方 譲 与 税	30,000	57,192	190.6	0.4				
3. 娯楽施設利用税交付金	15,000	14,442	96.3	0.2				
4. 自動車取得税交付金	35,000	57,633	164.7	0.5				
5. 地 方 交 付 税	1,112,429	1,203,833	108.2	15.8				
6. 交通安全対策特別交付金	7,844	7,844	100.0	0.1				
7. 分担金及び負担金	181,753	180,928	99.5	2.6				
8. 使用料及び手数料	105,191	110,351	104.9	1.5				
9. 国 庫 支 出 金	1,677,441	1,670,276	99.6	23.9				
10. 県 支 出 金	481,934	485,052	100.6	6.8				
11. 財 産 収 入	111,422	131,876	118.4	1.6				
12. 寄 附 金	15,830	16,219	102.5	0.2				
13. 繰 越 金	306,635	306,635	100.0	4.4				
14. 諸 収 入	179,335	188,542	105.1	2.6				
15. 市 債	972,600	968,800	99.6	13.8				
歳 入 合 計	7,029,269	7,261,376	103.3	100.0				

### 歳 出

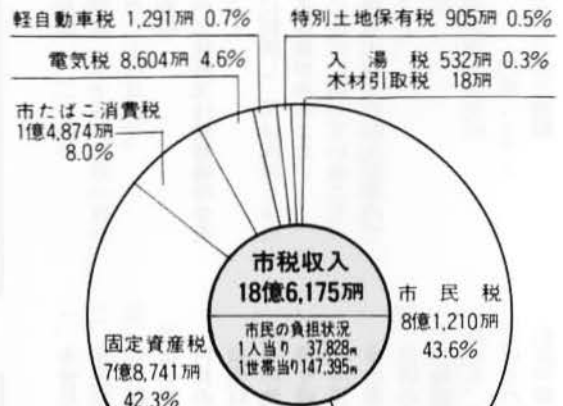
区 分	子 算 額		決 算 額		取 入 割 合		構 成 比	
	千円	千円	千円	千円	%	%	%	%
1. 議 会 費	96,844	96,296	99.4	1.4				
2. 総 務 費	1,021,652	1,002,037	98.1	14.5				
3. 民 生 費	1,487,123	1,441,791	97.0	21.2				
4. 衛 生 費	196,481	192,273	97.9	2.8				
5. 労 働 費	116,148	112,999	97.3	1.7				
6. 農 林 水 産 業 費	770,397	764,836	99.3	11.0				
7. 商 工 費	185,657	144,933	78.1	2.6				
8. 土 木 費	1,205,449	1,198,664	99.4	17.1				
9. 消 防 費	212,259	211,112	99.5	3.0				
10. 教 育 費	1,138,479	1,129,952	99.3	16.2				
11. 災 害 復 旧 費	305,679	299,577	98.0	4.3				
12. 公 債 費	264,225	245,940	93.1	3.8				
13. 諸 支 出 金	18,876	13,390	70.9	0.3				
14. 子 備 費	10,000	—	—	0.1				
歳 出 合 計	7,029,269	6,853,800	97.5	100				

### 52年度の決算額グラフ



### 国民健康保険事業特別会計決算

### 市 税 の 内 訳



五十二年度における最終予算額十一億八千四百二十一万円に對して、決算額は歳入十一億七千七百七十五万七千六百円、歳出十一億五千五百五十三万二千九百八十八円で差引一千六百二十一万九千八百七十八円の剰余金を次年度へ繰越ししました。





## 市営住宅青島団地の入居者募集

市では建設中の市営住宅青島団地の新規入居者を募集しています。新住宅への入居は来年度四月一日になる見込みです。

**申込みは二月二十八日まで**

○所在地

仏田三、四〇三

○構造

鉄筋コンクリート造、四階建

○住宅

室の構成は、六帖二室・三帖

一室、その他食堂兼台所、浴室、便所(水洗) パルコニー

など、一戸あたり面積は五九

・七七平方メートル

## 52年度損益計算書

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	132,148	営 業 収 益	158,217
原水及び浄水費	14,671	給 水 収 益	132,888
配水及び給水費	17,726	受託工事収益	21,817
受託工事費	18,933	その他営業収益	3,512
総 係 費	61,822	営 業 外 収 益	150
減 価 償 却 費	18,459	受 取 利 子	110
資 産 減 耗 費	63	雑 収 益	40
その他営業費用	474		
営 業 外 費 用	24,532		
支 払 利 息 及 諸 費	24,532		
当 年 度 純 利 益	1,687		
合 計	158,367	合 計	158,367

## 52年度貸借対照表

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	511,315	流 動 負 債	25,653
土 地	7,448	未 払 金	4,530
建 物	15,799	前 受 金	2,344
構 築 物	444,147	一 時 借 入 金	13,000
機 械 及 び 装 置	42,003	その他流動負債	5,779
車 輛 運 搬 具	866	資 本 金	507,839
工 具 器 具 及 び 備 品	1,001	自 己 資 本 金	105,219
地 設 利 用 権	51	借 入 資 本 金	402,620
流 動 資 産	22,647	剰 余 金	18,971
現 金 預 金	719	資 本 剰 余 金	17,284
未 収 金	12,807	利 益 剰 余 金	1,687
貯 蓄 品	4,121	欠 損 金	
その他流動資産	5,000	未 処 理 欠 損 金	(-)18,501
合 計	533,962	合 計	533,962

- ▽募集戸数 二十四戸
- ▽申込期間 五十四年二月一日から二月二十八日まで。
- ▽入居資格
  - 一、市内に住所又は勤務場所を有すること。
  - 二、現に同居し、又は同居しようとする親族があること。
  - 三、現に住宅に困っていること。
  - 四、入居者の収入が収入基準内であること。
- ▽申込先 建設課建築住宅係
- 内線 277
- ▽申込みに必要な書類

- 一、市営住宅入居申込書
- 二、住民票の謄本
- 三、所得証明書
  - (ア)給与所得者にあつては市町村長の証明書又は前年度原泉徴収票
  - (イ)その他の所得者は、年間所得を確認できる市町村長等の所得証明又は所得税確定申告書の写し
- 四、同居の親族について、事実上の婚姻関係と同様の事情にある人、その他婚約者についてはそれを証明する書類(婚約証明書)

申込書は係にありますから、必要書類を添えて申込んでください。申込書は本人又は家族の方が持参してください。申込書や提出書類にいつわりの記載があると無効となりますので注意してください。なお、申込書はお返ししません。

▽入居者の抽選  
 申込者が多数の場合は抽選により決定します。

抽選日時 三月十五日午後一時  
 抽選場所 市役所三階大会議室  
 ※詳細については、建設課建築住宅係(内線277)までお気軽にお尋ねください。

# 市民会館の利用状況

▽五十三年一月〜十二月△

市民会館の昨年一か年の利用状況は次のようになっています。

内容別 利用回数 利用人員

展示	一六三	一四、一六九
その他	一六四	六、九六六
講習研修	一四一	四、六二四
大会会議	一三一	九、九六六
祝賀	八七	四、五六八
舞踊民話	一六	一、〇二〇
演芸演劇	一三	七、九〇〇
音楽	一三	五、六五〇
講演	一一	五、三九〇
映画	一〇	二、四三〇
計	七五〇回	七二、六八三人
団体別	利用回数	利用人員
一般その他	三九一	一六、八一三
官公庁	一五〇	一九、四七五
会社	九七	二、六七四

文化芸能 五六、二五、七一〇  
組合協会 四七、五、三五一  
学校 九、二、六六〇  
計 七五〇人 七二、六八三人

五十二年と比較して、わずかですすが利用者がふえました。これは、大ホールの床面を補修し、その上にじゅうたんを敷設したので、通路の足音が耳ざわりにならなくなり、また荷物運搬用ウエーターを設置し、二階・三階へ重い物を運ぶのが容易になったこと、又、結婚式場と和室には、新型冷房機を据え付け、利用者の便宜をはかったためと思はれます。今年も市民の皆さんのご利用をお待ちしております。

## 全国漆器展で 高松宮賞受賞

第十三回全国漆器展は、十一月十四日から十九日まで東京、日本橋三越本店で行われましたが、魚津漆器も多数出品し、優秀な成績を収めました。このため、富山県は団体で高松宮賞を受賞、最高の栄誉を受けました。

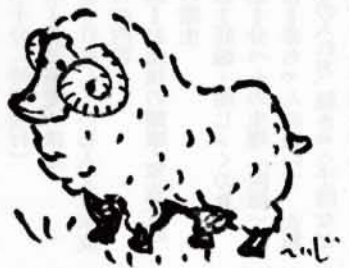


▲受賞した高松宮賞

## 新川ヴィーラへのご寄付 (敬称略)

小竹 幸吉	諏訪町14の11	タオル20本 古オーバ2枚	64本
立山町民生委員 中新川郡立山町		タオル 1枚 その他衣類	
桐岡 朝男	文化町	バナナ12kg 2箱 みかん15kg 1箱	
北村 ひさ	大光寺450	ジャガイモ15kg	
山本みどり	大光寺	さわし柿 27kg	
有沢 武雄	本町二丁目	大菊 1鉢 タオル5本	
富山県米穀小売商業組合	富・五福新町5481		
" 米消費拡大協議会	こしひかり10kg		
道下老人クラブ	道下	お菓子38袋 バナナ5kg	
谷川 寛徳	真成寺町		5,000円
数井 宗一	富・新桜町5-1		10,000
坂本 信義	江口		10,000
富山地所(株)	富・宮字中稲割58-1		30,000
有沢 武雄	本町二丁目		10,000
浜田 ミエ子	上村木		20,000
橋本 喜一	滑・田中町		5,000
角川桂親会	新角川一丁目		32,500
上野方千歳会			10,000
新川ヴィーラ後援会			23,000
沼田 佳子	本江3412の10		2,000
板井美智子	諏訪町16の3		2,000
越野 静雄	大海寺新501		2,000
無 常庵	本江		14,088
田 中組	本江900の6		20,000
酒井 秀子	大海寺野		1,914
河内 昭夫			50,000
魚津市農協婦人部			8,650

## 今年ひつじ年



ことしのえと(干支)は、ひつじ。えとは昔、中国で十千十二支を組み合わせて六十の周期で日や年月を数えたものですが、十二支に、動物をあてはめたのは後代になってからのことといわれています。いま日本では旧暦は使われませんが、その年のペットネームのようなかたちで動物のえとだけが親しまれています。とくにコマ・シャルベースで、えとが盛んに愛用され、

去年の秋から暮にかけては、ひつじが、撮影モデルとしてプロダクションからひつじばりだ。牧場にもカメラマ

じ年も、羊毛業界にとつては、もひとつさえない。足かけ三年越しの不況カルテルがつづき、大幅な操業短縮のままひつじ年を迎えました。

ンがそろそろ。ひつじたちが「メエトワクだ」と鳴いたか、どうかに知らないが……。と、ここで、せつかくのひつ

このひつじ年、実は日本の羊毛工業百年の記念すべき年なのです。というのも、明治十二年、陸軍が東京千住に毛織物の製造所を設け軍服を作ったのが日本の毛織りの始まりとか。ヒツジ年の正月、ソウ煮はやめてジンギスカン焼きで祝いますか。その方が、ヤングに受けそうだし。

# みんなの保健

1月～2月

## ▽乳児検診

月日	受付時間	対象	会場
1月5日	午前8時～10時30分	8か月児	保健所
1月11日	午後1時～2時	3か月児	"
1月11日	午後1時～2時	1月11日までに3か月になった人	"
1月25日	午後1時～2時	3か月児	"
1月25日	午後1時～2時	1月25日までに3か月になった人	"
2月2日	午前8時～10時30分	8か月児	"

▽三か月検診時にこの関節脱ぎの検診を併せて行います。

## ▽一歳六か月検診

月日	受付時間	対象者
1月26日	午後1時30分～2時30分	昭和52年6月出生児

## ▽会場＝保健所

▽お子さん愛用のおもちゃを、ご持参ください。

## ▽三歳児検診

月日	受付時間	対象	会場
1月10日	午後1時～2時	1日～15日まで三歳になる人	保健所
1月17日	"	16日～31日まで三歳になる人	"
2月7日	"	1日～15日まで三歳になる人	"

## ▽百日ぜき・シフテリア・破傷風三種混合予防接種(第一回目)実施

▽該当者(第一期)五十四年一月一日現在、二歳児～三歳児で、一回も三種混合を受けていない人。

あるいは、今までに一回しか接種をしていない人。  
(第二期)五十三年一月九日以前に第一期を、二回～三回接種終了者で、接種後一年を経過している三歳児。

▽なお、四歳児～五歳児で、今までに一回も接種していない人は、三種混合は出来ませんが、ジフテリアの単独だけ受けてください。全く受けなかった場合、小学校六年生で受けるジフテリアが出来なくなります。

## ▽実施日

月日	該当地区	会場
1月9日	村木、大町、道下	市民会館
1月10日	本江、西布施、桂田	"
1月12日	住吉、片貝、天神、上中島、天神、上野方、松倉	"
1月18日	総ざらい	"

▽受付時間＝各日共午後一時～二時。

## ▽禁忌事項

- 発熱している人、又は著しい栄養障害の状態にある人。
- 心臓血管系、じん臓疾患又は、肝臓疾患などのために治療を勧められている人。
- 接種しようとする接種液の成分によりアレルギーを呈するおそれがある人。

(4)過去において、この予防接種により、副反応を呈したことのある人。

(5)接種前一年以内に、けいれんの症状を呈したことのある人。

(6)その他、接種に不適当な状態の人。以上の人は接種できませんので十分ご注意ください。

## ▽接種当日

- 朝と昼の体温を計ってください。
- 母子手帳、印鑑持参のこと。
- 予防注射に関することは、市生活環境課(内線231)へ問い合わせてください。



## ▽健康相談のお知らせ

- ▽一月八日(月) 西布施公民館
- 成人病調理実習及び健康相談
- 午前十時～午後三時
- ▽一月十日(水) 一月二十四日(水)
- 市役所 保健室 一時～三時
- 保健婦による個別相談
- ▽一月二十二日(月) 松倉農協二階
- 薬の正しい使い方 薬剤士
- 健康体操及び個別相談
- 午後一時～三時

※毎月生活改善センターで行つ

ている健康相談の会場を、一月は、松倉農協二階で行います。

## ▽母親学級(Bコース)

- ▽一月十九日(金)
- ▽時間＝午前九時三十分～午後三時三十分(時間別行)
- ▽場所＝魚津保健所講堂
- ▽対象＝妊娠している人又は家族
- ▽今月の内容
- ・映画＝お産後の健康・家族計画
- ・歯の衛生
- ・実習＝妊娠・産じよくの食事
- ・講話＝分べんの生理(医師)
- ・実習＝赤ちゃんの扱い方、衣類おふるの入れ方、脱ぎゆう子防など
- ▽昼食、母子手帳を持参してください。
- ▽産休に入っている方は是非参加してください。

## ▽婦人検診

月日	会場	申し込み
2月5日	魚津保健所	申し込み
2月6日	"	申し込み

▽受付＝午後一時～二時

▽料金＝六五〇円

▽一年に一回は、がん検診を受けましょう。がん検診の申込みは、各家庭へまわる申込み用紙に記入するか直接市生活環境課へ申込みください。 ☎内線231

# 冬の道路 急ブレーキ 急ハンドルは命とり

## 思わぬところに 落とし穴

冬の道路は、降雪、凍結をはじめ、日なたと日かげ、走る時間などによって、状態は刻々と変わり、思わぬところに「落とし穴」がでます。



なかでも、トンネルの出口、日かげの道路、橋の上などは、日照の関係や風の影響で凍結しやすくなっており、横すべりやハンドルがとられるといった危険が待ちかまえています。

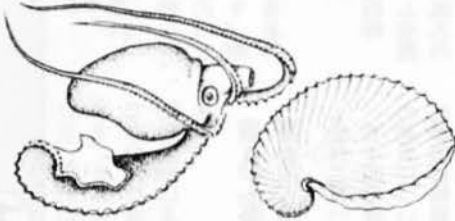
このような場所では、事前にスピードを落とすなど、十分に注意して走りましょう。



# 魚津市の自然

(第64回) 魚族紹介(41)

## アオイガイ



世界の温・熱帯の海洋に広く分布し、富山湾では秋から冬にかけ定置網などに入っている。また台風のとにかくさん海岸に打ち上げられることもある。カイという名がついているが実はタコの仲間、別名カイタコとも呼ばれる。雌は体長30cmに達し白色の薄いらせん状のからをつくりこの中に卵を産みふ化するまで保育する。雌に比べ雄はきわめて小さく1.5cm足らずでからも持たない。身はまず一般に食用にしない。図は雌とそのからである。

### 魚の方言

- ①カンバチ シオノコーアカハナ
- ②イシナギ オオイボーオヨ



- ▽一月二十九日(月)午後一時～三時  
▽場所 川緑公民館
- ▽内容 成人病を防ぐ暮らし方  
講義及びスライド(保健婦)  
※いずれの日も高血圧食の実習と  
試食(栄養士) 費用無料  
エプロンと健康手帳をご持参ください。
- ▼百楽荘における老人健康相談
- ▽一月十日(内)午前十時三十分～十二時
- ▽内容 衛生教育「家庭看護②」  
個別相談・体操
- ▽一月二十四日(内)十時三十分～十二時
- ▽内容 健康体操・レクリエーション・個別相談

## 冬の健康法

### 成人病予防に健康体操をしましょう

人生七十余年ともなりますと、健康で長生きしたいものです。年齢を経るにしたがって、成人病といわれる脳血管疾患、高血圧症、心臓病、ガン、糖尿病などが多く発症してきます。今は治療医学にも限界がありますから、これらの病気になるないように、自から予防する努力をしなければならぬ時代をむかえ、国や市でも、健康づくり運動を展開しています。特に冬期間は天候も悪く、寒いので家にとじこもり運動不足に拍車をかけ、その上に食欲をそそる



ようにと一層美味しい食事をとり肥満になりやすく、成人病をひきおこす原因にもなります。次のような体操は、簡単に誰でも出来ますので、家庭で職場で公民館で一諸にしてみませんか。

第5動作 (自選第15動)	第4動作 (自選第29動)	第3動作 (自選第26動座位)	第2動作 (自選第13動)	第1動作

### 要の体操

○毎週水曜日 午前十時～十一時  
三十分まで 大光寺公民館  
○一月十八日(木) 午後一時～三時  
まで 本江公民館

## 市の人口 (11月末現在)

市の面積 200.75km<sup>2</sup>  
海岸線 7.9km  
世帯数 12,780戸  
人口(男) 23,798人  
(女) 25,558人  
計 49,356人



42月	28日	21日	15日	14日	7日	3日	2日	11月
(田)	(田)	(田)	(田)	(田)	(田)	(木)	(火)	(日)
病院	河内内科	沢口外科	晒屋医院	沢口内科	ザナトリウム	魚津神経	江幡医院	羽田医院
新金屋	下村木	友道	火の宮町	江口	浜野田	新金屋	丘病院	魚津緑ヶ
3210	1757	0490	1748	3486	5052	0642	1567	3619



### 1月の休日診療医

おしらせ

勤労青少年のための  
一九七九年新春つどい

勤労青少年ホームでは、新しい年を迎え「一九七九年新春のつどい」を次のように開催します。働く青少年男女の多数の参加をお待ちしています。

- 一、日時 一月二十一日(日) 午前十時～午後四時
- 二、場所 勤労青少年ホーム会館
- 三、内容 餅つき(試食)成人の祝い、初釜(抹茶、煎茶)作品展示、催物会(クラブ、サークル発表会)初夢抽せん会等。



魚津消防出初式

市消防本部では、一月六日午前九時三十分より、村木小学校にお

いて、恒例の消防出初式を行ないます。それに引続いて、中央通りでの分列行進、放水訓練のあと消防自動車による市中行進を実施します。

請負工事入札参加資格  
審査申請を受け付けます

一 受付 二月一日～二十八日  
五十四年度に市が行う建設工事の請負について、次により競争入札参加資格審査の申請を受け付けますから、関係者は、期限におくないよう関係書類を提出してください。

▼受付期間 二月一日(日)～二月二十八日(木)

▼受付場所 市総務課行政係  
くわしいことは、行政係におたずねください。☎内線258

第二十五回「わが家の  
家計簿」体験談募集

貯蓄増強中央委員会主催の家計簿体験談の募集を行っています。ふるってご応募ください。

▼内容 家計簿をつけたはじめた動機や記帳上の苦心談など、家計簿記帳に関するものをなんでも自由に書いてください。

▼原稿 本文は四百字詰原稿用紙五枚(二千字)以内。応募者の住所氏名職業年齢家族一覽、家

計簿記帳年数

なお、封筒の表面に「家計簿体験談」と明記のこと。

▼募集期間 五十四年二月二十八日付まで

▼送り先 富山県貯蓄推進委員会  
富山市堤町通一―二二六  
(北陸銀行本店内) 日本銀行富山事務所内

吉野・川縁用水の断水のお知らせ

魚津農地林務事務所では、昨年六月梅雨前線豪雨により災害を受けた早月川サイホン(早月川右岸連絡水路)の復旧工事を実施します。

このため吉野・川縁用水を次により断水します。

関係地域のみなさんには、火災予防等に十分注意くださるようお知らせします。

一 期間 五十三年十二月十一日迄  
五十四年三月三十一日迄

二 施行場所 魚津市升方地内  
三 断水場所 早月川サイホン下流全線

屋根の雪おろしは  
電話線にご注意ください  
電話局では皆さまに、電信電話のご利用をいただくため、積雪期の通信施設の点検を一層強化し、

冬の踏切事故防止のために……

冬期間には自動車のスリップ、脱輪などのため、踏切事故の多発が心配されます。大切な生命と貴重な財産を守るため、冬の踏切安全通行には特に注意してください。

万一自動車が踏切上で動けなくなったら、すばやく次の行動をとる様に日ごろから心掛けておきたいものです。

(一)カンカン音が鳴るのを待つてから、非常ボタンを押すので

(二)自動車には必ず発えん筒を備えつける。

(三)踏切ボタンを押して列車を止め、そのための衝突を免れた場合は、列車を止めた損害金は不要となります。



電気配線無料診断のお知らせ

雪害防止に努めていますが、屋根の雪おろし等による屋外の電話引込線の断線障害が、例年のごとく発生いたしております。

家屋の密集地等で屋根雪の滑り落ちる側に電話引込線がある場合は、屋根の雪おろし等に、特に、ご注意くださいますよう、お願いいたします。

魚津電報電話局

財団法人北陸電気保安協会富山支部 魚津事務所(新金屋一丁目北陸電力(株)魚津営業所内)

電話22―1655

### 魚津善意銀行へのご寄付 (敬称略)

高野多喜郎	緑町 中古電気毛布1枚	477,643円
組立ラジオ3台	ステレオ1枚	
レコード50枚		
片貝小学校	片貝育成会 中古衣類150点	
魚津市連合婦人会	会長 大愛和歌子	
野田 実	慶野	20,000
木下 龍一	吉島	30,000
長田 信義	三田	30,000
美谷 甚孝	諏訪町5区	20,000
浜也 幸吉	住吉	10,000
中田 祐志	駅前新町	500
渡辺キヨ子	上村木	10,000
ヤクルト魚津親交会		17,500
折塚 光義	本町一丁目	30,000
折川七次郎	本江	100,000
寺崎 智清	小川寺	10,000
村崎 信武	浅生	20,000
富山ヤクルト	魚津親交会	27,500
歳末助け合い民謡発表会会場募金		73,457
代表 魚津郭声会		
川崎庄次郎	友道幸町	5,500
横田 秀和	経田西町	2,000
藤岡 しき	小川寺	100,000
普明会教団	高岡支部	
	射水郡小杉町	40,000
大森 永嗣	経田西町	30,000
友田 道治	新角川二丁目	3,000
山海 博美	観音堂	4,287
吉田 邦夫	中央通り二丁目	10,000
加積青年団代表	野村昌徳	10,000
魚津市勤労青少年ホーム友の会		3,000
市青年議会議員		
代表 長谷川貢		3,000
魚津自動車学校		
代表 高木広吉		20,000
高岸 勇	吉島	25,106
田林 テル	樹田	312
明るい社会づくり推進協議会		78,430
魚津郭声会		97,863
金太郎温泉仏教大会		60,000
尾崎 哲夫	本江元町	20,000
石崎 政雄	火の宮町	5,000
小柳 むら	新宿	3,000
西部中学校生徒会		3,805
富山ヤクルト魚津営業所		
ヤクルト	1,200本	
新川青年会議所	民謡大会入場券100枚	
新川大根出荷組合	代表 高三進一	
	大根 100箱(15kg入)	
魚津ライオンズクラブ	古切手1,635枚	
新川信用金庫	古切手2,500枚	
吉島小学校PTA	中古衣類80点	
西部中学校生徒会	中古衣類雑貨80点	
新川女子高校JRC部	古切手13,200枚	
加積富士グループ	代表 南恭子	
りんご(新川ヴィーラ・つくり学園に)		

魚津善意銀行

### ごみの収集にご協力を

ごみを集積場所へ出される時には、次のことに協力ください。  
一、ごみは、収集日の朝八時までに、出してください。  
二、ごみは、収集日以外は絶対に、出さないでください。  
三、ごみは、他の町内会の収集場所へ出さないでください。  
四、ごみは、ナイロン袋又は丈夫な容器に入れて出してください。

### 五十四年度固定資産「償却資産」の申告を

固定資産税の納税者で、事業の用に使っている資産を所有している方々は、毎年一月一日現在における資産でその所在、種類、数量等必要事項を申告しなければなりません。  
その申告期限は、五十四年一月

三十一日までです。

該当者は別途通知済でありますが申告期限を守ってください。

### 住宅を建築された方は 住宅用地の申告書を

専用住宅を建築された方は、その宅地に課税される固定資産税は二百平方メートルまで四分の一を超え、それを超えれば二分の一に軽減されることとなります。  
この申告書を提出されないと軽減を受けることができないときがありますのでご注意ください。  
くわしいことは、市税務課資産税係内線228まで、ご相談ください。

### お宅の電気配線は 安全ですか？

○無理にコードをコンセントから引き抜いたり傷んだコードやこ



▲市連合婦人会長から市善徳谷川会へ

われた電気器具を使っていると感電や停電の原因となります。  
ご使用中の電気器具が傷んだら電気工事店で直してもらいましょう。北陸電力(株)魚津営業所  
売り上げ金を全額寄付  
市連合婦人の不用品即売会

市連合婦人会が、市内の家庭から出された不用品を、ワゴン車に二十台分を延百七十人の人が二日ばかりで整理し、昨年十一月十八日に農協会館で即売しました。  
その売り上げ金の全額(四十七万七千六百四十三円)を、そっくり市善意銀行を通して社会福祉事業に役立ててくださいと寄付されました。

### 老人クラブ新会長決る

魚津市老人クラブ連合会では、去る十二月九日に臨時総会を開き、新会長に持光寺一八三番地、朝野輝之氏を選出しました。

### LPガスの保安点検

一月中旬に、次の地区のプロパンガスの消費設備を保安点検致しますので、ご協力をお願いします。  
魚津地区

## 納税ガイド

市県民税第4期分

納期限 1月31日

上口二丁目 五三戸  
新角川一丁目 二〇五戸  
新角川二丁目 四二戸  
諏訪町 一四四戸  
火の宮町 一〇六戸

点検には、富山県LPガス協会魚津支部保安点検センター調査員が伺います。詳しいことは、同センターへお問い合わせください。

ふるさとの文化財 その(22)

史跡 小貝塚(芭蕉の碑)



小貝塚

市指定 昭和二十七年四月一日  
所在 魚津市諏訪町

富山観光バス中央通り下車徒歩二分

所有者又は管理者 大泉寺

小貝塚は諏訪町の大泉寺の境内にある芭蕉の碑である。自然石の正面に、「蕉翁小貝塚」と彫られている。この碑は倚彦が、芭蕉が常に持遊んでいた小貝を、支考より譲り受けて、明和二年(一七六五年)仲春、この小貝を埋めてその上に建立したものである。塚の文字は金沢の俳人堀麦水の筆である。なお塚の傍に、蕉翁百回忌、百五十回忌、二百回忌を記念して、魚津の俳人たちが献じた三基の石灯籠が建立されている。

天明時代、芭蕉の歿後、俳風は一時墮落していたが、芭蕉への復帰が全俳壇の標語となり、いわゆる天明俳壇の輝かしい勃興を見るに至った。蕪村、晩台らが傑出した俳人であったが、魚津の俳壇は再度来魚した三浦樗良や金沢の堀麦水に指導されていた。

酒筈は増川屋小幡与八郎で、「魚津古今記」の著者であり、樗良が同人宅に滞在したと伝えられており、沿岸は浦方肝煎佐渡屋結城勘右衛門である。

立山や雪に対する雲の峯  
酒筈(またら雁)  
吹あらず園の柳の秋の風  
侶岸(月の夜)

舟道や生鱈はく春の風  
(姓名不詳)

表紙のこぼ

「たこあげ」

魚津第二保育園ゆり組保母 山田 美紀子



▲写真は山田美紀子さん

「たこあげは、昔から伝わっている楽しいあそびの一つです。子ども達は、自分で奴胤、角胤を作り、それに好きな動物やマンガの絵を描きました。そして、その出来ばえに満足そうで、「たこたこあがれたまであがれ」と歌いながら飛ばして遊んでいました。」

「先生、たこ小さて風いっばいあたらんからあがらんがいわ。」  
「僕、走るから一緒に走って。」  
「いいよっていつたら離してよ。」  
などと、友達と協力してあげようとする子。ひものつけ方を変えたり修理する子など、あげ方を工夫しながら何度もたこあげにチャレンジしていました。」

元気に風をきり、夢中に走る子どもの姿は、まさに「子どもは風の子」そのものです。

▽編集子△

新しい年を迎える。また年がかわる。この言葉のちがいは、過去から未来へと希望に飛躍するものと、どこからやってくるのか、自分の出番を待ちかまえている未来へ跳躍する未来。

年ごとに高くなる高齢化社会、食糧危機、省エネルギーなど一人ひとりがかわりあう問題として関心を深めたい。

家庭から、小さな地域から、大きな社会へと、本当の自由を学ぶ市民でありたいと願わずにはいられない。  
広報は市民とのパイプでありたい。  
今年もどうぞよろしく、お願いします。

魚津市秋迎堂一丁目十番一号  
魚津市企画広報室広報広聴係  
☎内線238番